



グローバルサプライヤー多様性  
に関するプライバシー通知

# サプライヤー多様性に関するプライバシー通知

当社は、あなたがご自身の個人データとその使用方法に配慮されていることを理解しています。また、当社は、ユニリーバがあなたの個人データを慎重に使用することを信頼していただきたいと考えています。このグローバルサプライヤー多様性に関するプライバシー通知は、ユニリーバの多様性のあるサプライヤーに適用され、当社がすべての市場であなたの個人データを収集し、処理する理由と方法を説明することを目的としています。

## 私たちはサプライヤーのプライバシーを尊重します

**Unilever** では、サプライヤーの個人データの保護、および適用されるデータプライバシー法の遵守に取り組んでいます。このプライバシー通知では、当社が処理する可能性のある個人データ、あなたの個人データを処理する理由、および当社が遵守するプライバシー原則に関する情報、ならびにあなたの個人データに関連してあなたが行使することができる権利を通知します。

## ユニリーバサプライヤー多様性プログラムの目的

ユニリーバの社会的コミットメントの一環として、当社は多様性のあるビジネスに対する支出を積極的に増加させることにコミットしてきました。当社は、少数派グループ、女性、**LGBTQI+**、障害者、退役軍人などが **51%** 以上所有、経営、管理するビジネスを「多様性のある」と分類します。

**Unilever** では、経済的機会の創出は包括的な世界を構築する上で最も重要な方法の **1** つであることを理解しています。そのため、当社は、包括的なバリューチェーンの促進と、当社が事業を展開する地域社会の多様性を代表するサプライヤーからの購入に取り組んでいます。

当社は、多様性のあるサプライヤーとしての貴社に、自主登録を完了するようご招待しました。この登録の目的は、当社のサプライヤーの多様性に関する理解を深め、社会的コミットメントの達成に向けた進捗状況を追跡することです。登録は**完全に任意**であり、登録しないことを選択した場合でも、ユニリーバとの仕事上の関係にプラスまたはマイナスの影響を与えることはありません。

### このデータを収集する理由

当社は、サプライヤー間で多様性を理解し、測定し、促進するためにデータを使用します。データは、ユニリーバに関連付けられている内部または外部関係者が多様性のあるサプライヤーのステータスを検証する目的で厳密に使用されます。

他の目的でデータを使用することはありません。

あなたの検証されたサプライヤー多様性ステータスは、主に多様性ビジネスに対する支出増加に向けた当社の取り組みの進捗状況を追跡・報告する上で役立ちます。関連する公的報告は集計され、匿名化されます。

あなたの検証されたサプライヤー多様性ステータスは、多様性のある所有者のビジネスの機会を積極的に創造し、サプライチェーンにおける多様性支出を増やす責任を持つ社内の利害関係者や予算管理担当者の目にも入ります。

## あなたの個人情報を収集する方法

当社はあなたから直接情報を収集します：当社は、あなたが多様性のある所有者のビジネスであるという証拠 / 裏付けを当社と共有する時に、この情報を収集することがあります。個人データの例としては、氏名、市民権、性別、職務経験、会社の株式保有などがあります。

公共の情報源から収集するもの：また、当社は **LinkedIn** やあなたの会社のウェブサイト、および **Companies House** / 政府記録などのその他の第三者機関から個人情報を収集する場合があります。

特に機密性を必要とする個人情報（差別のリスクにさらされるなど）については、特別な注意を払っています。

## どのような種類のデータを処理するか

こちらで当社が処理する可能性のある個人データの категорияと、機密性を必要とするのみなされる可能性のあるデータのリストを参照していただけます。当社は、適用される現地法に従って、個人データまたは機密性を必要とする個人データを処理します。

当社が処理する可能性のある個人データ      当社が処理する可能性のある機密性を必要とする個人データ

- 個人情報
- 個人の財務情報
- 雇用情報
- 人種または民族的出自、障害、性的指向に関連する多様性と包括性に関するデータ。

## データの保持

原則として、収集された当初の目的に必要な期間を超えてあなたの個人データを保持することはありません。ただし、それらの目的が当初の目的と適合している場合、または個人データを長期間保持するための法的義務を負う場合はこの限りではありません。保持の目的は、当社の権利や義務を証明するなど、税法やその他の正当な理由などの法的義務である可能性があります。個人データの保存が必要なくなった場合、当社は適切な措置を講じて、データ

の安全な削除、匿名化、アーカイブへの転送（適用法の下で許可されている場合）を行います。具体的な保持期間については、ユニリーバ [データ保持基準](#) および関連する地元の規定を参照してください。

データの削除や更新は [social.procurement@unilever.com](mailto:social.procurement@unilever.com) までご連絡ください。

## データ処理の合法性

Unilever は、あなたの個人データを合法的に処理します。処理活動の根拠となる可能性のある法的理由には以下が含まれます：

- **正当な利益**

データ処理は、正当な利益のために必要です。正当な利益とは、あなた、ユニリーバ、第三者に対する利益、または特定の活動（契約など）の行使に対する利益のことです。この理由に基づいて決断する前に、利益と処理の潜在的なリスクとのバランスを図ります。当社の正当な利益の例としては、報告と監査、事業運営の管理、市場調査、分析と統計目的、企業買収と合併、および誤用と詐欺を防止するための監視システム、ネットワーク、電子メール、および IT 活動を含む当社の業務、システム、施設のセキュリティが挙げられます。

- **同意**

あなたが同意したため、処理が合法になります。

## データのセキュリティ

Unilever は、不正および違法な処理、および個人情報の偶発的な損失または破壊または損害から保護するためのセキュリティ管理を整備しています。これには、技術的制御（仮名化 / 暗号化、ロールベースのアクセス制御など）と組織的制御（トレーニングや意識など）の両方が含まれます。Unilever が情報を保護する方法の詳細については、[情報保護ゾーン](#)をご覧ください。

## あなたの権利

あなたはサプライヤーとして、個人データに関する特定の権利を有する場合があります

- 知る権利。
- データポータビリティの権利
- アクセスする権利
- 忘れられる権利（消去）
- 訂正する権利。
- 処理を制限する権利。

- 知る権利。
- 異議を唱える権利
- 同意を撤回する権利。
- 自動化された意思決定の対象とならない権利。
- 監督当局に苦情を申し立てる権利。

権利を行使するには、[social.unilever@unilever.com](mailto:social.unilever@unilever.com) ユニリーバ社会調達チームにご連絡ください。

### お問い合わせ先：

ユニリーバは最高プライバシー責任者を任命しており、Unilever PLC, Port Sunlight, Wirral, Merseyside, CH62 4ZD United Kingdom または電子メールで[unilever.privacy@unilever.com](mailto:unilever.privacy@unilever.com)から連絡可能です。

Unilever のプライバシー慣行またはデータ処理について質問や懸念がある場合、または苦情を申し立てる場合は、電子メールでお問い合わせください。